## 2022年 新規公開した臨床レビュー

臨床レビュー	診療科	公開日	コメント
ポリファーマシー	老年	2022/7/20	高齢化とともに実臨床における薬剤の多剤 併用が増加している現状が危惧されている。
著者	監修者		<ul><li>包括的かつエビデンスに基づいたポリ ファーマシー対策について専門医が解説す る。</li></ul>
医療法人やわらぎ会 やわらぎクリニック 北 和也先生	一般社団法人 群星沖縄臨床研修センター 徳田 安春先生		
臨床レビュー	診療科	公開日	コメント
CCHS(先天性中枢性低換気症候群)	呼吸器	2022/6/8	CCHSは小児から成人への移行期医療の対象疾患で、難病に指定されている。既存レ
著者	監修者		ビュー「肺胞低換気症候群」に含まれる症   候群であるが、別立てのレビューとして取   り上げ専門医が解説する。
東京女子医科大学附属足立医療センター 周産期新生児診療部 新生児科 山田 洋輔先生	千葉大学 真菌医学研究センター 呼吸器生体制御学研究部門 巽 浩一郎先生		
臨床レビュー	診療科	公開日	コメント
小腸/虫垂/直腸の神経内分泌腫瘍(NET)/ カルチノイド	消化	2022/4/13	従来の「消化管カルチノイド」を消化管上部・下部と分割して新設した。NET/NECを
著者	監修者 国立国際医療研究センター 国府台病院 上村 直実先生		包括的に神経内分泌腫瘍(NEN)として扱 い内容を刷新した。 「
独立行政法人国立病院機構京都医療センター 消化器内科 江坂 直樹先生 独立行政法人国立病院機構京都医療センター 消化器内科 宮本 心一先生			
臨床レビュー	診療科	公開日	コメント
			糖尿病における心血管リスクは、心不全との関連や新規薬剤の登場などにより、近年
糖尿病患者における心血管リスク 	循環 	2022/2/16	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年
糖尿病患者における心血管リスク 	循環	2022/2/16	
			の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観
著者 岡山大学 循環器内科	監修者 岡山大学 循環器内科		の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観
著者 岡山大学 循環器内科 三好 亨先生	監修者 岡山大学 循環器内科 伊藤 浩先生	4	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。 コメント 2017年のてんかん国際分類の変更を受け、 既存のレビュー「症候性てんかん」と「特
著者 岡山大学 循環器内科 三好 亨先生 臨床レビュー	監修者 岡山大学 循環器内科 伊藤 浩先生 診療科	公開日	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。 コメント 2017年のてんかん国際分類の変更を受け、
著者 岡山大学 循環器内科 三好 亨先生 臨床レビュー てんかん	監修者 岡山大学 循環器内科伊藤 浩先生 診療科 神経	公開日 2022/1/12 学院 医学研究科	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。  コメント  2017年のてんかん国際分類の変更を受け、既存のレビュー「症候性てんかん」と「特発性あるいは素因性全般てんかん、特発性
著者  岡山大学 循環器内科 三好 亨先生  臨床レビュー  てんかん  著者  国立病院機構 静岡てんかん・神経医療セン	監修者 岡山大学 循環器内科伊藤 浩先生 診療科 神経 監修者 国際医療福祉大学大学	公開日 2022/1/12 学院 医学研究科	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。 コメント 2017年のてんかん国際分類の変更を受け、既存のレビュー「症候性てんかん」と「特発性あるいは素因性全般てんかん、特発性あるいはself-limitedの焦点てんかん」を統
著者  岡山大学 循環器内科 三好 亨先生  臨床レビュー  てんかん  著者  国立病院機構 静岡てんかん・神経医療セン ター 井上 有史先生	監修者  岡山大学 循環器内科伊藤 浩先生  診療科  神経  監修者  国際医療福祉大学大学  脳神経内科学 永山	公開日 2022/1/12 学院 医学研究科 正雄先生	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。  コメント  2017年のてんかん国際分類の変更を受け、既存のレビュー「症候性てんかん」と「特発性あるいは素因性全般てんかん、特発性あるいはself-limitedの焦点てんかん」を統合、新規執筆を行い内容を刷新した。  コメント  COVID-19ワクチン接種後の副反応として一時期話題となった血小板減少症を伴う血
著者岡山大学 循環器内科 三好 亨先生臨床レビュー てんかん著者国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 井上 有史先生臨床レビュー	監修者  岡山大学 循環器内科伊藤 浩先生  診療科 神経  監修者  国際医療福祉大学大学 脳神経内科学 永山 1	公開日 2022/1/12 学院 医学研究科 正雄先生	の関連や新規薬剤の登場などにより、近年 国内外で注目が高まっている。循環器の観点から管理のポイントを解説する。  コメント  2017年のてんかん国際分類の変更を受け、既存のレビュー「症候性てんかん」と「特発性あるいは素因性全般てんかん、特発性あるいはself-limitedの焦点てんかん」を統合、新規執筆を行い内容を刷新した。  コメント  COVID-19ワクチン接種後の副反応として

## 『今日の臨床サポート』とは・・・

エビデンスに基づく日本語によるリファレンスツールです。 約1,400の疾患・症状概要、診断・治療方針などをご覧になることができます。ジェネリックを含む薬剤情報、疾患・症状の患者向け説明資料、インターネット版ではPubMedへのリンクもご用意しています。 以下のURL、またはQRコードからアクセスできます。 または、イントラ版をご契約の施設では、院内端末から ログインなしでイントラ版をご利用になることもできます。

https://clinicalsup.jp/jpoc/



ログインには、①ユーザー名、 ②パスワード、③施設コード が必要です。 管理者の方にご確認ください。

